

伊奈信男

（幼）

寫眞評論家。

明治二十一年二月二十一日愛媛縣生れ、

昭和五十三年十月七日歿（八六—九七）。大正十一年東京帝國大學文

學部美術學美術史科卒。日本大衆、聖心女子學院、東京高等師範學校等

の教鞭を執つたのち、文部省文化事業部嘱託、内閣情報通信情報官、大

日本映畫協會等への勤務。この間昭和七年創刊の『光畫』に参加。日本

寫眞協會常任理事。〈Reportage Photo〉と〈報道寫眞〉と最初、翻譯の

がことも有名。

著書 『現代藝術の展望』（合著・板垣鷹穂監修、昭和七年六月五日六

文館）『現代藝術叢書』（一）、『カメラ愛好家のための千一畫』（合著、

昭和二十年二月十五日中央公論社）、『寫眞の常識』（木村伊共衛共

著・名取洋之助編、昭和二十年九月十五日慶友社）『オト・ライブラ

リー』（一）、『寫眞の語』（合著・キヤノンカメラ株式会社編、昭和四

十二年五月十五日キヤノンカメラ株式会社）等。